

令和5年3月定例月議会一般質問一覧表

発言 順序	氏 名	質問 方式	件 名
個人 1	6番 ごとう 学 議員	一問 一答	1. 今期の主な一般質問、その後の対応は
個人 2	5番 林ゆきひろ 議員	一問 一答	1. 暮らしやすいまちづくりを目指して 都市計画マスタープランの進め方について
個人 3	2番 いとうひろし議員	一括	1. 「こども家庭庁」こどもまんなか社会の実現に向けて 2. 公共の駐車場について 3. 日本語支援教室について
個人 4	19番 ふじえ真理子議員	一問 一答	1. “新しい公共”の更なる展開をどのように描いているか
個人 5	3番 服部 龍一 議員	一括	1. 三崎水辺公園の改修工事について
個人 6	20番 近藤 善人 議員	一問 一答	1. 教育環境について 過去の質問より 2. 物価上昇による生活困窮世帯（特に子育て中）への援助について
個人 7	15番 月岡 修一 議員	一括	1. 小浮市長の4年間の事業実績を振り返る
個人 8	1番 堀内 ちほ 議員	一括	1. 三崎水辺公園の今後について。 2. 新型コロナウイルスワクチン接種後遺症について。
個人 9	18番 一色美智子 議員	一括	1. 本市の学校・施設等へのウォータークーラーの設置について 2. 投票しやすい環境整備について 3. グリーンライフ・ポイントの導入について
個人 10	10番 郷右近 修 議員	一問 一答	1. よりよい学校教育について 2. 公平、公正な自治体を守ることにについて

個人 11	12 番 宮本 英彦 議員	一括	1. 人口増加などの諸問題について
個人 12	14 番 近藤 郁子 議員	一問 一答	1. 豊明市の子どもたちの環境について（人口増 を指すためにも必要なことは）

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 5 年 2 月 7 日
	/ 番 1 号		9 時 00 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 5 年 2 月 7 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員      ごとう 学

次の事項に関し、一般質問をしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	今期の主な一般質問、その後の対応は
発言事項 (件名)	今期4年間に、一般質問で取り上げた延べ42項目に及ぶ質問のうち、主なものについてその後の市の対応を伺います。
①	高騰した電気料金の負担軽減のため、照明のLED化推進や新たな水上ソーラーパネルを張る方向、との答弁をしたがどう進めるか。(R.4.12)
②	コロナ禍のもと、子育て世帯や市民税非課税世帯への支援は、不十分ながら講じられてきたが、そのすぐ上の困窮世帯への支援はしないのか。(R.4.3)
③	調整区域の下水道面整備を明記した下水道プランを見直し、低コストの合併式浄化槽に転換することを提案したところ、市長は、きちんと調査、検討、住民と十分協議して意思決定、と答弁したがその後は。(R.3.12)
④	豊明市の文教予算(文化事業費・図書購入費)が近隣市に比べ著しく少なく、施策が貧弱であることを指摘したが、何か改善されたか。(R.3.9)
⑤	地球温暖化防止は待ったなしの課題で、自治体の責任も重いが、30年46%CO2削減の国宣言を、豊明市としてはどう取り組んでいくのか。(R.3.9ほか)
⑥	柿ノ木周辺地区の工業団地の工事が始まったが、分譲の進捗状況、市の意向の反映状況、投入市費の回収見込みを問う。(R.3.3ほか)
⑦	寺池地区の区画整理の工事も進んでいるが、所期の目的に沿っているか。(R.2.3)

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 5 年    2 月    7 日
	2 番    /    号		9 時 00 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 5 年    2 月    7 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員    林 ゆきひろ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	暮らしやすいまちづくりを目指して 都市計画マスタープランの進め方について
要 旨	<p>第3次豊明市都市計画マスタープランは平成29年に作成され、令和3年度で中間年を過ぎました。</p> <p>現在は、宅地開発や工業団地開発などをはじめ、都市構造再編集中支援事業にも取り組んでおり、まちの構造が大きく変わるタイミングにあると思います。そこで、より魅力ある、住みよいまちづくりを目指し、都市計画マスタープランの進捗状況を確認しながら、今後のまちづくりにおける方向性、考え方について質問します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 都市計画マスタープランの進行管理と中間見直しについて</li> <li>2. 宅地開発（寺池、間米南部）の進捗について</li> <li>3. 工業用地開発（柿ノ木、豊山）の進捗について</li> <li>4. 既成市街地整備（空き家対策、生産緑地の活用）について</li> <li>5. 環境保全、農地保全、緑地整備について</li> <li>6. 人にとってやさしい街づくりの推進について</li> </ol>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 5 年 2 月 7 日
	3 番 / 号		9 時 00 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 5 年 2 月 7 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員  いとうひろし

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	<b>「こども家庭庁」こどもまんなか社会の実現に向けて</b>
要 旨	<p>令和 5 年 4 月から、「子ども家庭庁」が設置されます。</p> <p>民間団体等と連携・協働する新たな地域とのつながりの取り組みが重要と考えます。これまでに様々に取り組んできましたが、一定の成果はありつつも、不登校、こどもの自殺等、こどもを取り巻く状況は深刻になっており、少子化、人口減少に歯止めがかからない状況です。また、こどもや若者たちの自殺や児童虐待や不登校が全国で増えつつあり、こどもを取り巻く環境は深刻になっていると感じています。</p> <p>さらに、コロナ禍がこどもや若者、家庭に負の影響を与えていると考えられます。こどもや若者の置かれている状況は、こどもの貧困やヤングケアラー、ワーキングプアなどといった状態も現れ、多面的な内容になってきました。その一端ではありますが、実態把握として本市の児童課を中心に取り組まれている虐待相談や DV の場合の支援・保護体制についてお聞きします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「こども家庭庁」について、本市のお考えと取り組みを教えてください。</li> <li>2. 生活保護世帯・非課税世帯・ひとり親世帯への学習支援の状況は。</li> <li>3. こどもへの虐待や DV について現状は。</li> <li>4. 虐待を受けやすいこどもの年齢についてどうでしょうか。</li> <li>5. 不登校の児童・生徒の居場所について。</li> </ol>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 5 年 2 月 7 日
	3 番 2 号		9 時 00 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 5 年 2 月 7 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員  いとうひろし

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	公共の駐車場について
要 旨	<p>庁舎にお越しになられる方が増えているのか、駐車場が良く混雑している状況です。その中にはご高齢の方々も多くまた、障がいを持った方々もおみえです。そして、妊婦の方なども多くお越しになられています。</p> <p>初めてお越しになられる方から仕事や手続き等で良く来られる方もいます。</p> <p>今回提案したいのは「思いやり駐車制度」を庁舎駐車場に導入の提案です。</p> <p>この制度とは、車いす等使用のため車の乗り降りの際にドアを広く開ける必要がある方、歩行困難などによりできるだけ建物に近い位置に駐車する必要がある方の駐車スペースです。利用証をお持ちでない方は、利用証を申請いただくか、駐車を控えていただきますようお願いいたします。と言う思いやりに基づいた制度です。</p> <p>そこで、お聞きします。</p>
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 庁舎の駐車場の駐車可能台数は。</li> <li>2. 市内の1日当たりの平均来庁者は。</li> <li>3. 市内の公共施設にも必要ではないか。</li> <li>4. 前後駅前にも導入できないか。</li> <li>5. 庁舎の北西にある職員駐車場のラインを引き直して収容台数を増やせないか。</li> </ol>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 5 年 2 月 7 日
	3 番 3 号		9 時 00 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 5 年 2 月 7 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員  いとうひろし

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	日本語支援教室について
要 旨	<p>多くの課題を抱える外国籍児童生徒等の教育支援ですが、昨今の状況を鑑み新しい取組を行う自治体が増えてきました。他市では、外国籍児童生徒等に対し音声教材であるデージー教科書を活用しています。デージー教科書とは教科書をデジタル化したもので、音声付きであり、速度や文字の色や大きさも調整できます。日本語能力レベルに合わせてルビをつけることも選択できます。教科書バリアフリー法の施行を機に提供されるようになったデージー教科書ですが、活用する自治体が増えてきており、ぜひこうしたデジタル教材などを活用し、外国人児童生徒が言葉のハンディから学習や交友関係に困難をかかえることがないように努めたいと思います。そこで本市の外国籍児童生徒等の教育に関するこれまでの取組と今後についてお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本語を不得意とする保護者に対して十分なサポートが必要です。保護者とのコミュニケーションの促進を図るためどのような工夫をされているのかお伺いします。</li> <li>2. 日本語のわからない児童生徒はタブレットを利用できているのか、教えて下さい。</li> <li>3. 外国籍住民の暮らしやすい環境づくりにはどのような支援や取り組みがなされているのかお聞かせください。</li> </ol> <p>今後は、学校やボランティア・日本語学習支援に加えて地域での支援もさらに必要ではないかと思ひます。国籍が違っても、共により暮らしやすい多文化共生の街づくりを考えよう。</p>

別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和5年2月7日
	4番 / 号		9時00分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一般質問通告書

令和5年 2月 7日

豊明市議会議長様

豊明市議会議員 ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	“新しい公共”の更なる展開をどのように描いているか
要旨	<p>行政に期待される機能や領域が拡大また専門化してきている一方で行政の役割(本質の部分)が問われ、コスト意識もシビアになってきている。急速な少子高齢化と単身世帯の増加、不安定雇用と格差の増大、物価高騰と地域経済の活性、気候変動と災害対策など生活に直結した問題・課題が複雑多様化している。私たちの生活を守り、より暮らしやすく、また大切な人の笑顔を守っていくためには、民間(市民、NPO法人、各種団体、事業者、企業等)との連携で公共サービスを一緒に担う地域資源の発掘、育成しながら、地域ぐるみで新たに創り上げていく時代です。これまでの“新しい公共”の概念を進化・深化させ、本市の地域経済の発展と成熟したまちに向けて更なる展開をどのように描いているのか、質問します。</p> <p>①本市のこれまでの“新しい公共”の捉え方と、施策事業の取り組み、分析・評価は。</p> <p>②市直営から民営化した公共施設の運営・サービスについて、どのように分析・評価をし、成果と課題をどのようにとらえているか(例:文化会館、福祉体育館など)。</p> <p>③公共資産の利活用について(歩道橋ネーミングライツなど)</p> <p>④地域の課題解決とともに、更なる地域経済の活性化につながる市民(団体)や事業者等との協働を進めていく具体策は。</p> <p>⑤地域コミュニティの更なる展開について(老人憩いの家の地域への譲渡状況など)</p>



種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和5年 2月 7日
	5番 1号		9時00分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和5年2月7日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員    服部龍一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	三崎水辺公園の改修工事について
要 旨	<p>以前にも一般質問をさせていただきましたが、再度質問をさせていただきます。市内でも大変多くの方が利用をされている三崎水辺公園では、朝夕多くの方がウォーキングやラジオ体操、太極拳を、また春の桜の時期には多くの方が花見に訪れる場所でもあります。公園が設置されてから来年で50年を迎えるという事で、改修の必要な箇所も多く見られ、令和5年度には、実施設計を行い大規模な改修工事を行う予定であると聞いています。</p> <p>住民の方々からも様々、要望をお聞きしていますので、以下の項目について、質問をさせていただきます。</p>
	1.遊歩道の改修について
	2. 駐車場スペースの拡充について (歩車道の分離)
	3. トイレの改修について
	4. 浮き橋の改修について
	5. 遊具の改修について

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 5 年 2 月 7 日
	6 番                      1 号		9 時 32 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 5 年 2 月 7 日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員    近藤 善人

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	教育環境について 過去の質問より
	小中学生の不登校、過去最多の 24 万人。文部科学省が公表した「問題行動・不登校調査」で、全国の小中学校で 2021 年度に学校を 30 日以上欠席した不登校の児童生徒は前年度から 4 万 8813 人 (24.9%) 増の 24 万 4940 人となり、過去最多を記録しました。
	問：過去 3 年間の不登校児童生徒の推移は
	問：小学校の不登校児童が全国的に急増していますが、本市の現状と対策について。また、原因は把握しているか。
	問：2019.3 校内での『適応指導教室』設置の考えは、との問いに
	答：北部・南部の支援センターで適応指導教室を実施しているので、すぐに設置する予定はないが、研究はしていきたいと考えている。とのことでしたが、研究はされたか。したとするとどのような研究をされたか。
	問：SCとSSWの現状は。また、常駐する考えは。常駐でないと相談したいときに相談できない状態。
	問：コロナ禍が児童・生徒にどのような影響を及ぼしているか把握し、改善していかなければならないと思いますが、教育長の考えは。
	問：不登校は進学・就職にも影響し、より柔軟で幅広い「教育の場」の整備、教職員の負担軽減が急務と思いますが教育長の考えは。

問：働き方改革にもつながる『チーム担任制』導入についての考えは。

『体力テスト小学女子と中学男子全国順位最下位に』

スポーツ庁が公表した2022年度の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」で、愛知県では小中学生ともに実技調査の合計点が全国平均を下回り、小学女子と中学男子は全国最下位でした。新型コロナウイルスの感染拡大で調査が中止された20年度を除き、3年連続の最下位。小学男子と中学女子は、47都道府県中46位という結果になりました。

問：この結果をどう受け止めているか。また、どのような取り組みをされてきましたか。答：全国最下位となっていて憂慮している。取り組みとしては、小学校においては、授業のはじめにサーキットトレーニング、トラック走などしている。中学校では、毎時間継続的に馬跳び、腕立て伏せ、腹筋運動等をして体力が向上するようにしている。とのことでしたが、改善されたのでしょうか。

問：2018.12議会で、全国体力テストの結果について、教育委員会としてどのように捉えたか。答：愛知県の傾向とほぼ同様の状況。小学校における思わしくない傾向については真摯に受け止め改善策を検討していく。との答弁でしたが、どのような改善策の検討がされ、その結果は。

問：2020.9 運動する子としない子の『二極化』が問題となっているが、市の現状と対策は。答：極端に運動しない子が増えている。その子たちに運動するように仕掛けるのが必要と思っている。との答弁でしたがどのように仕掛け、対策をとったか。

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 5 年 2 月 7 日
	6 番            2 号		9 時 32 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 5 年 2 月 7 日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員    近藤 善人

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	物価上昇による生活困窮世帯（特に子育て中）への援助について
要旨	<p>子育て中の生活困窮世帯のうち、半数近くが最近の物価上昇により子どもの心身への悪影響が出ていると考えていることが民間団体の調査で分かりました。栄養面を筆頭に「勉強に集中できなくなった」「風邪などの病気になりやすくなった」などが挙がっています。高校生がいる世帯に進路状況を尋ねたところ、2割弱が経済的理由で志望校を諦めたと答えています。</p> <p>物価上昇による家計状況は、「とても厳しくなった」を挙げた世帯が74%。「やや厳しくなった」は26%で、ほぼ全ての世帯が悪化していました。家計維持のために出費を減らしている項目として「食費」を84%が挙げています。</p> <p>現金給付に関しては、これまで非課税世帯向けの給付があったことを踏まえ、非課税世帯以外への支援が必要で、住民税非課税世帯への援助は比較的手厚いが、ギリギリ非課税ではなくなった世帯への援助が乏しい。住民税は支払い、児童扶養手当は一部支給になり、給付金なども受けられない」といった指摘がありました。このことについて市はどのように考え、支援していくのか。</p> <p>問：非課税ではなくなった生活困窮世帯への援助についての考えは。</p> <p>問：期日限定での水道料金の免除の考えは。</p> <p>問：期日限定での給食費の無料化の考えは。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 5 年 2 月 13 日
	7 番 1 号		11 時 00 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和5年2月13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 月岡 修一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	小浮市長の4年間の事業実績を振り返る
要 旨	<p>今期の豊明市の四年間の事業の進捗は正に他市町に誇れる内容であると実感しています。小浮市長と市職員が正に阿吽の呼吸で努力した成果が形になって現れて来ている。とても喜ばしい事業内容は登壇にて、現在進行中の事業内容にも触れながら言及し、近未来に向かって進行中の事業や、完成した事業の成果についても一般質問として取り上げさせて頂きま</p> <p>す。やはり市長や職員が精魂込めて努力した事業が市民の喜びを生み出している事実は確りと評価をしなければなりません。</p> <p>以下詳しい内容につきましては壇上にて発言をさせて頂きます。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 5 年 2 月 13 日
	8 番      1 号		15 時 25 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 5 年 2 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 堀内 ちほ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	三崎水辺公園の今後について。
要 旨	<p>私の居住地から近い三崎水辺公園は、私も近所の方々も、よく利用させて頂く公園です。その年齢層等は様々。</p> <p>ベビーカーを使用し、小さなお子さんを連れて散歩をされるママ、健康増進のウォーキングをされる方、病の後遺症のためのリハビリに歩かれる方等。</p> <p>今後、この公園は大規模改修工事が行われる予定です。</p> <p>市民の方からは、ベンチや手すりの設置、浮き橋、東やの改修、木の根、健康増進に特化した観光地となるような公園に！などの声が寄せられ、以前、2020年9月の一般質問の場でも、発言をさせていただきました。</p> <p>その後、発言についての検討をして頂けたか、</p> <p>今後、三崎水辺公園はどのような公園となるのか等をお聞かせ下さい。</p> <p>1. どの場所の工事が行われるのか。</p> <p>2. 小さな子ども、高齢者、障がい者が安全に利用することが出来るか。</p> <p>3. 夜間の利用について。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 5 年 2 月 13 日
	8 番    2 号		15 時 25 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 5 年 2 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 堀内 ちほ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	新型コロナウイルスワクチン接種後遺症について。
要 旨	<p>3年ほど前、「未知の病」と言われた新型コロナウイルスに対し、有効なワクチンが開発され、多くの人々の命が救われました。</p> <p>しかし、その一方、ワクチン接種後にお亡くなりになられた方がいることも</p> <p>現状ではあるものの、ワクチン接種との因果関係は不明とされています。本市においても、ワクチン接種後の体調不良を訴える方のお声を聞きます。</p> <p>ワクチン接種による後遺症対応については、国家補償的観点からも全国統一で健康被害救済制度が設けられていますが、本市でも状況等は把握されているのでしょうか。</p> <p>ワクチン接種リスクの周知、</p> <p>ワクチン接種後の対応について等をお聞かせ下さい。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問	<input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 5年 2月 13日
	9番	1号		15時 57分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式			

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 5年 2月 13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 一色 美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	本市の学校・施設等へのウォータークーラーの設置について
要 旨	近年、猛暑が続いておりますが、小・中学校の熱中症対策については、子どもたちの健康と命の問題として捉え、近年の猛暑から子どもたちを守るため、教育委員会においてもさまざまな取り組みをされてきたと認識をしております。
	現在、学校に通う子どもたちの多くが、お茶の入った水筒を持参して水分補給を行っていますが、下校時までにはそのお茶を飲み干してしまう子どもが多くおられるとお聞きしました。子どもたちが手軽に安心して学校で水分補給のできるような対策が必要ではないかと考えます。
	そこで、伺います。
	熱中症対策の一つとして、学校・施設等への非接触型のウォータークーラーの設置について伺います。





種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 5年 2月 13日
	9 番      3 号		15 時 57 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 5年 2月 13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 一色 美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	グリーンライフ・ポイントの導入について
要 旨	<p>グリーンライフ・ポイントとは、環境省が実施する事業で環境に配慮した日常の行動をポイント化することで、一人ひとりが環境問題を自分ごととして、環境に配慮したライフスタイルの転換への気運を高めようとするものです。</p> <p>日本は2030年までに温室ガス排出量46%削減することを表明しています。</p> <p>期限まで残り7年と迫っているなか、日本の温室効果ガス排出源の6割以上が衣食住の分野です。</p> <p>国や企業の努力だけでは難しく、国民一人ひとりに意識してもらい施策が必要と考えます。</p> <p>グリーンライフ・ポイント事業の本市の見解について伺います。</p>





種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 5 年 2 月 14 日
	11 番 1 号		11 時 30 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和5年2月14日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 宮本 英彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	人口増加などの諸課題について																																																																															
要 旨	1. 50周年記念事業マラソンの開催について。 2. 豊明市職員の地域手当について。 3. 人口増加に向けた都市計画マスタープランについて。																																																																															
※ 資料	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; padding: 5px;">【豊明市】</td> <td style="width: 20%; padding: 5px;">人口(外国人含む)</td> <td style="width: 15%; padding: 5px;">増加人数</td> <td style="width: 15%; padding: 5px;">増加率</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; padding: 5px;">外国人</td> <td style="width: 10%; padding: 5px;">増加人数</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">2002年</td> <td style="padding: 5px;">66,116人</td> <td></td> <td></td> <td style="padding: 5px;">2002年</td> <td style="padding: 5px;">1,005人</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">2022年</td> <td style="padding: 5px;">68,337人</td> <td style="padding: 5px;">2,221人</td> <td style="padding: 5px;">3.36%</td> <td style="padding: 5px;">2022年</td> <td style="padding: 5px;">3,291人</td> <td style="padding: 5px;">2,286人</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 5px;">人口(外国人除く)</td> <td style="padding: 5px;">増加人数</td> <td style="padding: 5px;">増加率</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">2002年</td> <td style="padding: 5px;">65,111人</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">2022年</td> <td style="padding: 5px;">65,046人</td> <td style="padding: 5px;">▲65人</td> <td style="padding: 5px;">▲0.1%</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> <p style="margin-top: 10px;">資料2 豊明市 知立市 市街化比較</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; padding: 5px;">【豊明市】</td> <td style="width: 15%; padding: 5px;">面積</td> <td style="width: 15%; padding: 5px;">市街化区域</td> <td style="width: 10%; padding: 5px;">割合</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 5px;">23.22 km<sup>2</sup></td> <td style="padding: 5px;">7.08 km<sup>2</sup></td> <td style="padding: 5px;">30.50%</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 10%; padding: 5px;">【知立市】</td> <td style="width: 15%; padding: 5px;">面積</td> <td style="width: 15%; padding: 5px;">市街化区域</td> <td style="width: 10%; padding: 5px;">割合</td> <td style="width: 10%; padding: 5px;">人口(外国人除く)</td> <td style="width: 10%; padding: 5px;">増加人数</td> <td style="width: 10%; padding: 5px;">増加率</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 5px;">16.31 km<sup>2</sup></td> <td style="padding: 5px;">10.81 km<sup>2</sup></td> <td style="padding: 5px;">66.30%</td> <td style="padding: 5px;">2007年</td> <td style="padding: 5px;">64,385人</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="padding: 5px;">2023年</td> <td style="padding: 5px;">66,803人</td> <td style="padding: 5px;">2,418人 3.76%</td> </tr> </table>			【豊明市】	人口(外国人含む)	増加人数	増加率		外国人	増加人数	2002年	66,116人			2002年	1,005人		2022年	68,337人	2,221人	3.36%	2022年	3,291人	2,286人		人口(外国人除く)	増加人数	増加率				2002年	65,111人						2022年	65,046人	▲65人	▲0.1%				【豊明市】	面積	市街化区域	割合					23.22 km <sup>2</sup>	7.08 km <sup>2</sup>	30.50%				【知立市】	面積	市街化区域	割合	人口(外国人除く)	増加人数	増加率		16.31 km <sup>2</sup>	10.81 km <sup>2</sup>	66.30%	2007年	64,385人						2023年	66,803人	2,418人 3.76%
【豊明市】	人口(外国人含む)	増加人数	増加率		外国人	増加人数																																																																										
2002年	66,116人			2002年	1,005人																																																																											
2022年	68,337人	2,221人	3.36%	2022年	3,291人	2,286人																																																																										
	人口(外国人除く)	増加人数	増加率																																																																													
2002年	65,111人																																																																															
2022年	65,046人	▲65人	▲0.1%																																																																													
【豊明市】	面積	市街化区域	割合																																																																													
	23.22 km <sup>2</sup>	7.08 km <sup>2</sup>	30.50%																																																																													
【知立市】	面積	市街化区域	割合	人口(外国人除く)	増加人数	増加率																																																																										
	16.31 km <sup>2</sup>	10.81 km <sup>2</sup>	66.30%	2007年	64,385人																																																																											
				2023年	66,803人	2,418人 3.76%																																																																										

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 5 年 2 月 14 日
	12 番 / 号		11 時 47 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和5年2月14日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 近藤郁子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	豊明市の子どもたちの環境について (人口増を目指すためにも必要なことは)
要 旨	<p>人口増加を目標にするためにも、欠かせないのは子どもたちの環境だと思 い質問します。</p> <p>以前は、生活環境を選ぶ際に、子どもたちの学力向上は大きなポイント となり、住所を変える親も少なくなかった。最近では、保育環境により、 住まいを選ぶ親も多い。豊明市においても、区画整理が行われて、移り 住む人にとっての条件になると考えます。</p> <p>豊明市の目標に人口増は不可欠であれば、豊明市の子どもたちを取り まく環境をどのようにしていくか、明確にすることが必須と考えて、 伺います。</p>